

2022年6月20日

各 位

株式会社北洋銀行
株式会社北海道二十一世紀総合研究所

宇宙研究開発に取り組む株式会社岩谷技研様に 「北洋 SDGs 推進ファンド」を通じて出資しました

株式会社北洋銀行、株式会社北海道二十一世紀総合研究所は、2022年6月20日付で株式会社岩谷技研様(本社:札幌市 代表:岩谷 圭介様)に「北洋 SDGs 推進ファンド(北洋 SDGs 推進投資事業有限責任組合)」を通じて2,776万円出資しました。

当社は、気球での「宇宙遊覧飛行」に取り組む宇宙ベンチャー企業です。北海道大学で宇宙工学を学んだ岩谷 圭介代表が2016年4月に設立。ヘリウムガスで浮かぶプラスチック気球に乗客が乗るキャビンをとりつけ、高度約30キロメートルまで上昇し、宇宙空間からの360度パノラマ景色を楽しむことができる世界初のサービスを目指しています。打ち上げから下降までの遊覧時間は約4時間、利用者は特別な訓練不要であり、子供から大人まで多くの方が利用できるよう安全面に最大限配慮し、研究開発に取り組んでいます。

これまで約200回に及ぶ打ち上げ、熱帯魚を宇宙まで飛ばし無事に帰還させる実証実験を行い、早ければ2023年度の事業化を目指しています。

サービス開始時は操縦士と乗客2名での飛行ですが、将来的には気球を大型化し20人乗りまで可能とし、価格帯も一人100万台でのサービス提供を目指しています。

北海道から新たな宇宙関連ビジネスを立ち上げ、道内経済の発展に大きく貢献する取組みを高く評価し、「北洋 SDGs 推進ファンド」を通じて出資することとなりました。

「北洋 SDGs 推進ファンド」は、SDGs(=持続可能な開発目標)のコンセプトに合致する道内中小企業を投資対象とし、資金の提供を通じて地域企業が抱える課題を解決し、地域経済の活性化と北海道の持続可能な発展に貢献することを目的として2018年6月に組成したファンドで、本件で27件目の出資となります。

以 上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

1. 会社概要

株式会社岩谷技研様

- 本社所在地 札幌市北区北 16 条西 4 丁目 1-30
- 代表者 代表取締役 岩谷 圭介
- 設立年月日 2016 年 4 月 1 日
- 事業内容 宇宙関連研究開発
- U R L <https://iwaya.biz/>

2. ファンド概要

名称	北洋 SDGs 推進ファンド (北洋 SDGs 推進投資事業有限責任組合)
ファンド総額	5 億円
組員構成	株式会社北洋銀行 株式会社北海道二十一世紀総合研究所
設立日	2018 年 6 月 20 日(水)
存続期間	設立日より 10 年間
業務運営者	株式会社北海道二十一世紀総合研究所

